

- 講師：野島哲朗(株式会社博進堂 経営部)
居城葛明(企画制作)
- 日時：2017年7月7日(金) 13:30~17:00
- 会場：森の共育実修所「点塾」
- 参加人数：10名
- [プログラム]
- TG(会社ゲーム)
- STRAC(戦略会計)講座
- ふりかえり

ボードゲームで会社経営をシミュレーション TG(会社ゲーム)

TG(トータルゲーム/会社ゲーム)は、プレイヤーが製造業の経営者になり、10期(10年)分の会社経営を行うゲームです。

初めに講師の居城さんから、TGの考え方について開発者が語っている書籍の紹介がありました。その後、実際にゲームを進めながらレクチャーをしていただき、全員で2期までプレイしました。

ゲーム終了後は、もう一人の講師である野島さんから、STRAC(戦略会計)の講義がありました。企業の実例やTGの場面に即して、売上・変動費・粗利・固定費・経常利益の仕組みを、わかりやすく説明され、「戦略とは未来を考えることである」と教えていただきました。その内容を受けて居城さんからは「TGは必ず粗利が出るように設計されている。部分に執着せず、ぜひ市場全体の流れをゲームで感じ取ってほしい。」というメッセージをいただきました。

最後のふりかえりでは、受講生から「番手を減らす」「市場とのバランスを考える」「運の要素も大きい」などが気づいたポイントとして挙げられました。2期までのプレイでしたが、多くの気づきと学びを得た講座となりました。



[講師より]



TG2期後のSTRACの解説を担当させていただきました。MGの際の解説から発展させたものでしたが、ゲームの期数が少なく、参加された皆さんが経営戦略を立てる前の段階だったためか、少し違和感のある説明になり反省しています。自分で価格を決めるということの重要性を痛感しました。

株式会社博進堂
経営部
野島哲朗



MGに比べて社内の認知度が低い会社ゲーム。研修として実施したのは久しぶりでした。わずか2期のゲームにも関わらず、みなさんそれぞれに何かを感じ、何かを学び取っていたようです。それがゲームの持つ力なのかもしれません。

ふと、点塾システムキャンプで学んだことを思い出しました。

「すべてをゲーム化する」

株式会社博進堂
居城葛明



CHECK OUT CARD

楽しかった
5ヶ月くらい
やったから。

CHECK OUT CARD

まわりの人の事を
もっと観察して
次の自分の行動
につなげる。

CHECK OUT CARD

TGは初めてやったので。
慣れるのに時間も
かかりました。
最終的には楽し
でやる事が出来た。
自分だけでなく、周り
の様子を見ながらやる事
も大切だと感じました。

CHECK OUT CARD

ミンチが社長の
視点を持ち。
ミンチが市場を
見出た。
薄い会社は
なりとうです。

CHECK OUT CARD

TGでは解雇が
できなくなったので
人を雇うことの大変さ
と重要さが分かった。

CHECK OUT CARD

シダは悪!
人の能力を
最大限に
活かせる
環境がクリカ
大切



CHECK OUT CARD

社員に給料を
出す事を考えて
経営する事は
とても大変でした。
ありがとう
ございました。

CHECK OUT CARD

V字は
ゲームだけで
なく、現実でも。

CHECK OUT CARD

本来は目的から
売上が設定される
べきという事は常に
意識していきたいと
思います。

CHECK OUT CARD

経営者目先で。
効率化を
目指します。

